

水源連だより

水源開発問題全国連絡会◆

ホームページ：<http://www.suigenren.org/index.html>

東京都千代田区平河町 1-7-1-W201

TEL:03-5211-5429 FAX:03-5211-5538

郵便振替

00170-4-766559

第13回総会告知 特別号

今年の水源連総会・全国集会は川辺川ダムに焦点を当て、熊本市で開催します。

川辺川ダム問題は今年に入って大きな動きがありました。

その一つは、相良村が川辺川ダム計画の利水目的である国営川辺川土地改良事業計画から離脱することをこの8月に正式に表明したことです。新聞報道によれば、離脱理由として、(1) 村の財政難につながる、(2) 農家の水代負担が重い、(3) 既得水利権が存続するか不透明 というこれまで主張してきた三点を挙げています。県が組合に提案した財政支援策でも「問題解決にはならない」と述べています。相良村の離脱表明は、国営川辺川土地改良事業計画が農民の実態にそぐわないことを指摘し、「先ずダムありき」の推進派からの離脱であり、まさに、英断と言えます。

二つ目は、社会資本整備審議会河川部会球磨川水系河川整備基本方針検討小委員会において、地元知事として委員に任命された熊本県知事潮谷義子氏の疑義表明を無視して、基本高水流量を人吉地点毎秒7,000m³ (安全率1/80)、横石地点毎秒9,900m³ (安全率1/100) と決めたことです。潮谷氏は9回にわたる川辺川ダム住民討論集会で国の説明に対して住民側が納得していないことを重要問題として小委員会で取り上げました。県民も同小委員会に対して小委員会が開催される都度、国の説明と委員たちの発言の問題点を科学的に、あるいは実体験として明らかにした意見書・要望書を提出しました。しかし近藤委員長は、「安全性が高いほど良い」という屁理屈をこじつけて、これらの意見書・要望書を切り捨てました。論理上の破綻が明白になることを嫌ったからです。同小委員会における国の説明は、都合の悪いことを隠蔽した、極めて卑劣な欺き行為でした。

川辺川ダム計画の二つの目的のうち、利水目的は風前の灯になっています。同計画を推進するには治水目的に依存するしかありません。このような状況下で川辺川ダムの必要性をフレームアップするために、まったく非科学的な基本高水流量が地元の知事からの疑義と県民からの意見書・要望書を無視して決められたのです。

今回決められた基本高水流量が非科学的であること、決定過程が県民と知事の疑義を封じ込めた強権的なものであること、が県民に強く印象付けられました。今後予定される河川整備計画策定ではこれらの不当性を県民が鋭く且つ広範に追及することと思われれます。

このような状況で、地元では、川辺川ダム中止に向け、ダムなしの農業用水の確保と、ダムなしの治水の確保を目指した運動が継続されます。利水・治水両面で川辺川ダムが不要であることを再確認し、国のやり方の不当性を全国に明らかにする場として、「川辺川ダム中止を求める大集会」(仮称)を地元と水源連事務局で企画しています。

この大集会を今年の水源連の全国集会と位置づけ、総会・全国集会を熊本で行います。この大集会では、韓国のダム政策を住民の力で変え、数多くのダム中止を勝ち取ってきている韓国の環境運動連盟(KFME)からの報告を受ける予定です。

総会では、事務局からの報告、各地からの報告に続き、特に、河川整備基本方針と河川整備計画に焦点を合わせた論議を事例報告を基に行う予定です。詳しくは次号でお知らせいたします。

皆さまの参加をよろしくお願いいたします。参加申し込みについては、同封の「参加申込書」をご覧ください。**参加申込締切は、10月10日必着です。**なお、10月30日は九州地方整備局（福岡）への要請行動を行います。可能な方、参加をお願いいたします。

現地見学会、大集会、総会、九州地方整備局（福岡）への要請行動 の日程、大集会の内容（案）を下に掲載します。

日程(集合場所、集合時刻以外のことで若干の変更があります。)

10月28日(土)

- 現地見学会-1：集合号場所 鹿児島空港到着ロビー(10:10) または 人吉駅前(11:10)
10:15 鹿児島空港→人吉駅(11:15) →中川原→高原・六角水路(矢上村長) →ダムサイト
→チッソ発電所→頭地代替地(西村村長) →熊本 16:30 参加費 2,000円
- 大集会 17:00から19:30 熊本市青年会館大ホール 参加費 500円
- 夕食兼懇親会1 20:00から宿泊所にて 参加費 5,000円
- 宿泊 熊本県青年会館 朝食付き 4,300円

10月29日(日)

- 水源連第13回総会 午前 熊本県青年会館にて (全員参加は総会まで)
~~~~~以下は任意参加のものとなります。費用も含め詳細は調整中です~~~~~
- 現地見学会-2 午後 熊本→朴木砂防ダム、縦木砂防ダム→熊本
- 夕食兼懇親会2 夜 熊本 (水源連からは10名程度)
- 宿泊2 熊本 (水源連からは10名程度)

### 10月30日(月)

- 行政要請 午前 九州地方整備局(福岡)(水源連からは10名程度)

## 大集会の内容(案)

大集会の具体的な内容についてはこれから検討します。

- 開会の挨拶
- 全体の状況 (今後の動きを見通して) 板井弁護士
- KFEMからの報告
- 利水：原告団・弁護団、漁協：川漁師、治水：治水班、環境：環境班
- 各地からの応援メッセージ
- 集会宣言

## カンパ協力をお願い

球磨川水系河川整備基本方針検討小委員会が開催される都度、熊本現地の皆さんが多数、傍聴されています。個人負担も限界に来ていることから、県民の会から「緊急カンパ」への協力要請を受けました(別紙)。全国の皆さん、同封の振込用紙を用いて、ご協力をお願いいたします。

2006年9月11日

全国の皆さまへ

## 支援のお願い

子守唄の里五木を育む川辺川を守る県民の会

他52団体

代表 中島 康

ダム反対運動を担われている全国の皆さま、ご健闘のことと思います。  
私どもは川辺川ダム計画の中止を勝ち取るための運動を続けています。

現在、国土交通省本省において、河川法第16条に基づき、「球磨川河川整備基本方針」の策定が社会資本整備審議会河川部会球磨川水系河川整備基本方針検討小委員会」で進められています。

私たちはこの小委員会で審議されている球磨川水系河川整備基本方針が川辺川ダム計画の上位計画であることから、川辺川ダムを前提とするような基本方針を策定しないよう、「川辺川ダム計画は治水上も不要であること」を小委員会に認めさせるべく活動（傍聴、意見書・要請書・資料等の提出）を続けています。現在までにこの小委員会は6回開催されていますが、国はこれまでの既存の計画、すなわち、川辺川ダム計画を従前どおり推進することを目的とした説明を繰り返し、委員たちの多くはその国の説明に同意を与える、という展開が続いています。私たちが提出した意見書・要請書が小委員会で論議されることもあるのですが、提出者には発言の機会がなく、まったく一方的な展開になっています。

この小委員会において、熊本県知事として潮谷義子氏が委員に任命されています。潮谷委員は「河川政策は流域住民が納得できるものでなければならない」という視点に立たれ、川辺川ダム問題をテーマとして進められてきた「川辺川ダムを考える住民討論集会」を背景として、球磨川水系の治水のあり方についてその原点から見つめなおすことを中心にすえた論議をこの小委員会で求めています。

その様な潮谷委員が小委員会において孤立することがないように、私たちはこの小委員会の傍聴を続けてきました。9月6日の小委員会で不当にも基本高水流量が人吉地点1/80で毎秒7,000m<sup>3</sup>、横石地点1/100で毎秒9,900m<sup>3</sup>と決定しましたが、川辺川ダムを前提とするような基本方針を策定しないよう、最後まで傍聴活動を続ける覚悟です。

しかしながらこの傍聴活動には多額の経費がかかっています。私たちだけの経費負担も正直なところ、限界を超えています。

まことに申し訳ないのですが、この傍聴活動を始め、川辺川ダム中止を求める活動に全国の皆さまから財政面での支援をお願いしたいと思います。全国の皆さまからの支援については、水源連の協力をいただくことになりました。支援していただける方には同封の振込用紙を使っていたいただきたく思います。どうぞよろしくお願いいたします。

第13回水運連総会・現地見学会 参加申込書

※空欄に必要事項を記入、見学会・集合・宿泊等については当該項目を○で囲んでください。

| 連絡代番号 | 氏名 | 郵便番号 | 住所 | 電話 | 所属団体 | 10月28日見学会                     | 28日宿泊   | 性別     | 28日懇親会    | 29日懇会     | 29日午後～30日の行動                   | 携帯電話番号 |
|-------|----|------|----|----|------|-------------------------------|---------|--------|-----------|-----------|--------------------------------|--------|
|       |    |      |    |    |      | A.鹿児島空港から<br>B.人吉駅から<br>C.不参加 | 要<br>不要 | 女<br>男 | 参加<br>不参加 | 参加<br>不参加 | 宿泊も含めすべてに参加<br>見学会2のみ参加<br>不参加 |        |
|       |    |      |    |    |      | A.鹿児島空港から<br>B.人吉駅から<br>C.不参加 | 要<br>不要 | 女<br>男 | 参加<br>不参加 | 参加<br>不参加 | 宿泊も含めすべてに参加<br>見学会2のみ参加<br>不参加 |        |
|       |    |      |    |    |      | A.鹿児島空港から<br>B.人吉駅から<br>C.不参加 | 要<br>不要 | 女<br>男 | 参加<br>不参加 | 参加<br>不参加 | 宿泊も含めすべてに参加<br>見学会2のみ参加<br>不参加 |        |

☆28日の宿泊費は4500円(朝食付き)、夕食兼懇親会5千円、夕食兼懇親会費用込みで9500円。

☆28日、「見学会1」参加費は当日実費をいただきます。(バス代2000円)

予定コース：鹿児島空港→人吉駅→中川原→高原・六角水路(矢上村長)→ダムサイト→チソツツ発電所→現地代替地(西村村長)→熊本 16:30

☆28日の大集会の参加費500円。

☆総会の資料代 300円

タイムスケジュール

| 28日(土)※ |                        | 28日(日) |                                                      |
|---------|------------------------|--------|------------------------------------------------------|
| 10時15分  | 第一集合場所 鹿児島空港玄関         | 8時30分  | 水運連総会                                                |
| 11時15分  | 第二集合場所 人吉駅 五木村方面(見学会1) | 12時00分 | 懇会終了                                                 |
| 16時30分  | 熊本市青年会館大ホール着           | 午後     | ※懇会終了後の行動予定の詳細は随時<br>整中です。翌日までの一連の参加を<br>基本にお願いたします。 |
| 17時00分  | 大集会開始 熊本市青年会館大ホール      | 午後     |                                                      |
| 19時30分  | 集会終了                   | 夜      |                                                      |
| 20時00分  | 懇親会(夕食) 熊本県青年会館        |        |                                                      |
| 30日(月)  | 福岡で九州地方整備局に申入れ行動       |        |                                                      |

期間中の緊急連絡 090-8682-8610 斎藤

28日の宿(懇親会・宿泊・総会)

熊本県青年会館

熊本市水前寺3丁目17-15

Tel. 096-381-6221

Fax 096-382-2715

★申し込みは、この用紙に記入の上10月10日必着で、下記宛にFAXまたはE-MAILでお送りください。E-MAILの場合は必要項目全てを明記してお送りください。

FAX TEL: 043-211-0197 和波(電話は夜8時～10時のみ)

E-MAIL: [wrmpn@nifty.com](mailto:wrmpn@nifty.com)